

第
13
期

奨
学
生
募
集

絵画を制作する
博士前期課程（修士課程） 1年生 対象

KAMIYAMA ART 芸術支援プログラム

応募期間

2026年5月7日(木)～

6月11日(木) 17:00

詳しくは...<https://www.kamiyama-f.jp/art/>

神山財団 芸術





神山財団 芸術支援プログラム 2026年 募集要項

神山財団は、明るい未来を築いていく人材の育成に寄与するため、
芸術分野の大学院へ通う次世代の才能溢れる学生を支援しています。

「文化の向上・芸術の振興に貢献でき、芸術が本来持つ“癒し”を追求する人材の育成事業」
に基づき第13期生の募集を開始いたします。

1. 支援の内容

01 奨学金支給

1年間30万円、2年間合計60万円の奨学金支給

02 作品展 出展資格

当財団主催の作品展の出展資格の付与

(奨学金とは別に、出展作品にアワードを設ける予定)

03 グループ展 補助

当財団の奨学生同士のグループ展開催のための助成

04 継続的な機会提供

作家活動に関する勉強会、当財団奨学生同士の交流会等の継続的な機会提供

2. 応募要件 (すべてに該当する者とする)

- 全国の通学制大学院で美術作品を制作している、博士前期課程 (修士課程) 1年生であること
- 絵画を制作していること (油画・水彩画・日本画・アクリル画・テンペラ画・フレスコ画・版画など)
- 将来的に美術を通じて文化の向上・芸術の振興に貢献できること
- 博士前期課程 (修士課程) 修了後1年目に当財団主催の作品展に出展すること
- 奨学生に認定された後、自身のプロフィールに「当財団からの支援経歴」を記載すること
- 2026年4月1日時点で35歳未満であること

3. 募集人数

20名程度

4. 本奨学金の目的

大学院在学中において絵画の勉学に集中し、将来の糧となる知識と経験を取得できるようサポートする。(絵画の勉学に関わる内容であれば、奨学金の使用用途に制限は設けない)

5. 奨学金の給付金額と時期

- 給付金額は年間30万円。年1回の一括支給にて、2年間を限度とする。

※原則、返済の義務はない。(補足事項)を参照

- 奨学金支給時期: 毎年9月頃 (当財団が指定する日)

(補足事項)

以下の事項に該当する場合、理事会の決議により奨学金の支給停止および返還を求めることがあります。

1. 本奨学金の目的以外の使途に使用した場合
2. 病気その他の事由により大学院在籍の継続が困難になった場合
3. 指導教授から就学又は研究の継続に不適格と認められた場合
4. 当財団の奨学生としての名誉を傷つけたと認められるような行為をした場合
5. その他、奨学金受給にふさわしくない奨学生となった場合

6. 応募書類

1. 履歴書 (Webサイトよりフォームをダウンロード)
 2. 成績表 (学部の成績表を提出/サイズ: 1MB以内、形式: PDF)
 3. 絵画作品2点 (画像ファイル)
- ※紙媒体での応募は不可
※画像ファイルのサイズは、1点につき1MB程度 (最大1.5MB以内)、形式: jpg、pngのいずれかにすること
4. 提出作品2点に対する作品解説 (Webサイトよりフォームをダウンロード/合計800字以内)
 5. 小論文 (Webサイトよりフォームをダウンロード/600字以内)

(確認事項)

- ・今回の応募にあたって取得した個人情報と作品情報につきましては、当財団の奨学支援にかかわる目的以外に使用することはありません。(支援の一環として開催する合格者交流会の自己紹介用に、作品の写真を用いる可能性があります。)
- ・応募提出書類の書き方、その他必要書類の準備については、提出書類一覧の「応募書類を提出するにあたって (ガイド)」を必ずご確認ください。

7. 応募方法

本募集要項を事前に確認の上、当財団Webサイトから応募書類をダウンロード。必要事項を記入の上、その他の必要書類を含めて当財団Webサイトから提出。

神山財団 芸術支援プログラムWeb サイト
<https://www.kamiyama-f.jp/art/>

神山財団 芸術



8. スケジュール

応募期間

2026年5月7日(木)～6月11日(木) 17:00 まで

結果発表

2026年7月31日(金) *書類選考結果発表・メールにて通知

合格者交流会

2026年8月28日(金) *都内にて開催

9. 選考方法

応募書類をもとに、選考委員による書類審査を実施。

2014年より2025年までに260名の美術系の大学院生を支援してまいりました。

給付型奨学金の支給だけでなく、大学院を卒業してからも「作品の発表」「学び」「出会い」等の機会を提供いたします。



2025年 KAMIYAMA ART 11th Exhibition
@渋谷ヒカリエ 8/CUBE



2025年 奨学生1~11期生が集う勉強会・交流会
@東京 渋谷



2024年 KAMIYAMA ART カドリエンナーレ2024
@上野の森美術館



神山財団が考える

「芸術が本来持つ“癒し”」とは？

「癒し」は鑑賞する人それぞれの感じ方に委ねられるものであって、私たちが定義するのではなく、作品を通じて自然と感じられる“心の安らぎ”や“癒し”を大切にしています。だからこそ、皆さんには思いのままに、自由に表現していただきたいと思っています。

日本の明るい未来のために、

才能溢れるみなさんが

文化・芸術分野で大いに活躍できるよう、

この支援プログラムを活用していただければ幸いです。

一般財団法人神山財団 理事長

神山治貴

マクニカホールディングス株式会社 名誉会長

お問合せ先

一般財団法人神山財団
事務局



住所：〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-6-1 アーバス新横浜2F



メールアドレス：info@kamiyama-f.jp



Webサイト：https://www.kamiyama-f.jp/art